

【計画】5-4 気候変動による宍道湖・中海の水質等への影響調査

【分野:水環境・水資源、対象地域:島根県、鳥取県】

地域適応コンソーシアム
中国四国地域事業

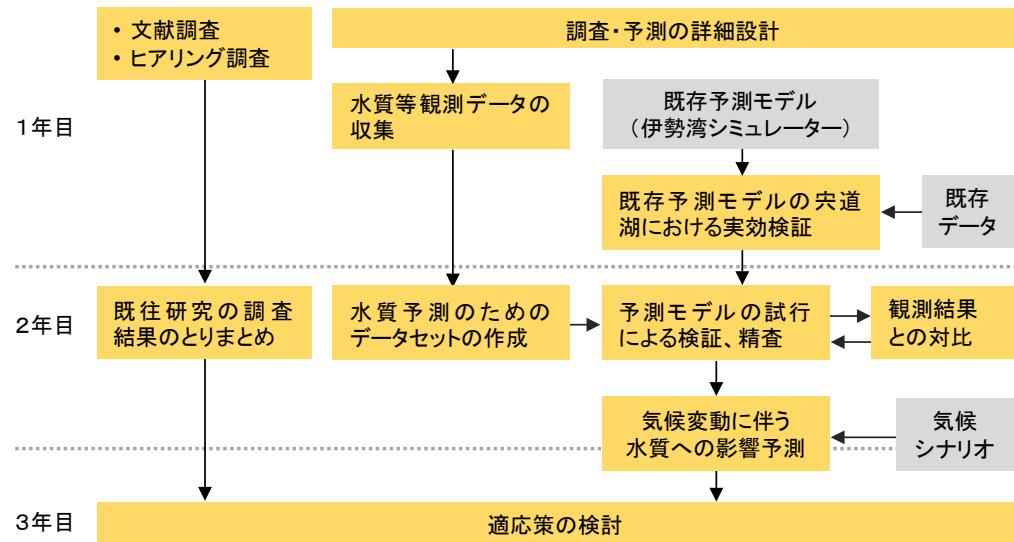
■ 目的

- 鳥取県西部から島根県東部にわたる国内でも有数の汽水域である宍道湖・中海は、平均水深が4~5m程度の浅い汽水湖であり、気候変動に伴う水温の上昇などによる影響に脆弱であるとともに、底層の貧酸素化などの水質の悪化が課題となっている。
- 気候変動による宍道湖・中海の水質への影響を予測(水温、塩分、底層DO※等)するとともに、水質保全等に対する適応策を検討した。

※底層DO: 湖底層の溶存酸素量。

底層DOの低下による水生生物の生息や汽水域の環境全体への悪影響が問題となっている。

■ 調査計画



■ 実施体制

